



財団法人柳田國男・松岡家  
顕彰会記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話・FAX: 0790-22-1000

# 夏休み 子ども向け講演会

## 7月31日(土)午後2時

テーマは「ことばの魔術師・柳田國男について知ろう」です。小田富英先生が記念館で小学生向けにご講演してください。ふるってご参加ください。

**\*講師紹介**  
小田富英先生は遠野物語研究所客員研究員や遠野市の『遠野物語』百周年記念市民企画委員会アドバイザーや『柳田國男全集』(筑摩書房より刊行中)編集委員もされています。  
昨年3月まで東京都の公立小学校の教員をしてもらいました。  
昭和62年には、1ヶ月

間、連載で『毎日小学生新聞』に「柳田國男おじさんのメッセージ」の執筆をされていました。今からお話があったのしみですね。

**\*場所**  
記念館2階 講義室

**\*申込方法**  
住所・氏名・年齢・学年・を明記の上、FAXか郵便でお申込みください。  
(財)柳田國男・松岡家顕彰会記念館  
〒679-2204  
福崎町西田原 1038-12  
FAX: 22-1000  
会員・ココロカード所持以外の方は入館料要

### 山桃忌のご案内



(財)柳田國男・松岡家顕彰会では、毎年、柳田國男と井上通泰の命日に近い、8月上旬に、二人の業績を偲んで山桃忌(さんとうき)を行っています。今年31回目を迎えます。

また、昨年度から整備を始めた辻川山を、散策いただき、山頂からの眺望をお楽しみください。  
予定は下記のとおりです。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 8月8日(日)  
短歌祭(10時)

場所: (財)柳田國男・松岡家顕彰会

記念館2階 講義室

講演会

(13時30分)

「柳田國男と日本の将来」(仮)  
講師 川田 稔 氏

(名古屋大学教授)

場所: 柳田國男生家  
参加無料 申し込み不要

昨年の講演会の様子



山桃忌の一週間前からは、地元、辻川区による、

辻川界隈展や民俗学の夕べが開催されます。

### サッカー日本伝来

今年4年に1度のワールドカップの年です。

現在アフリカ大陸最南端の南アフリカ共和国で開催中のワールドカップには日本代表チームも参加しています。さて、日本では、いつ頃からサッカーが始まったのかご存知でしょうか。



柳田國男の弟で海軍大佐であった松岡静雄が卒業した海軍兵学校の先生が初めてサッカーを伝えたそうです。

1873(明治6)年、東京・築地の海軍兵学校の教師として来日した英国海軍のダグラス少佐によって日本に初めてサッカーが紹介されたと言われています。その後、特に学校体育の中

で正課としてサッカーが教えられるようになり、全国的な普及が始まりました。



1896(明治29)年に高等師範学校に運動会フットボール部が創設された記録が残っており、それ以降、運動部でサッカー競技を取り入れる学校が増えていきました。1907(明治40)年頃には、東京師範と慈恵医専の対戦など、日本人同士による試合が行われるようになりました。

(<http://www.jfa.or.jp/archiv/e/anzone/faq/soccer/answer/index.html#answer>)

